Local Government Wide Area Network

総合行政ネットワーク

No. 89

特集　総合行政ネットワーク（LGWAN）に係るQ&A

今年度の総合行政ネットワーク（LGWAN）の運営については、引き続きネットワーク基盤等の円滑な運用と維持保守に努めるとともに、運営協議会幹事会に設置された検討会において、第三次LGWAN整備計画（仮称）のまとめに向けた検討が進められているところです。

LGWAN-ASPにつきましても、一層の普及拡大が図られるとともに、LGWAN基本アプリケーション・サービスの利用が更に普及してまいりました。

また、地方公共団体組織認証基盤（LGPKI）の運営においては、WebTrust for CA[※1]の規準に基づく検証報告書を今年度も継続して取得を実現し、アプリケーション認証局の運用についての高い評価を受けたところです。

今回は、これらLGWANの運営を通して、各参加団体から寄せられた「よくある質問とその回答」を紹介します。

1　参加団体におけるLGWANの運用

質　問	回　答
LGWAN責任者、運用担当者（正、副）等に変更があった場合の必要な手続は何ですか。	LGWAN参加団体等情報共有管理サービスを利用し、「総合行政ネットワーク変更届出」（https://www.lgwan.jp）の届出を行ってください。
総合行政ネットワーク変更届出はオンラインで行うよう規定されているようですが、システムにログインするためのユーザーID、パスワードを教えてください。すでに通知されていますか。	ローカル認証用のユーザーIDは、地方公共団体コードの末尾1桁を含む6桁のコードです。また、パスワードについては、LGWAN利用開始通知ですでに通知してある参加団体LGWAN利用環境情報（旧：参加団体情報掲示板）のパスワードを利用してください。パスワードが不明な場合は、次のあて先に問い合わせてください。 【問い合わせ先】　財団法人地方自治情報センター LGWAN全国センター　運営管理グループ メールアドレス：grp201@lasdec.lgwan.jp

※1　WebTrust for CAとは、米国公認会計士協会（AICPA）及びカナダ勅許会計士協会（CICA）が定めた、認証局についての業界最高水準の規準です。

2 LGWAN-ASP

質　問	回　答
LGWAN-ASPには、どのような種類のASPサービスがありますか。	アプリケーション及びコンテンツサービス、ホスティングサービス、ネットワーク層及び基盤アプリケーションサービス、通信サービス、ファシリティサービスの５種類があります。 （１）アプリケーション及びコンテンツサービス 各種アプリケーションや情報コンテンツ等を提供します。 （２）ホスティングサービス アプリケーションが稼働するサーバ機器を提供するとともに、運用管理を行います。 （３）ネットワーク層及び基盤アプリケーションサービス IPアドレス、ドメイン名管理、基本プロトコル群（HTTP等）及びアプリケーション基盤（認証基盤、ディレクトリ基盤、公証基盤）、文書交換システムを提供します。なお、LGWAN-ASPでは、当該サービス提供者は、提供サービスの性質に照らし、LGWAN運営主体が担います。 （４）通信サービス ホスティングサービスの構成機器をLGWANに接続する専用回線を提供します。 （５）ファシリティサービス ホスティングサービスを構成する機器の設置スペース、また、そこでの電源、空調等の設備を提供します。
LGWAN-ASP接続審査を受けるため（ASPサービス提供者となるため）には、どのような手続が必要でしょうか。	LGWAN-ASPサービス提供者となるには、総合行政ネットワーク運営主体に対しLGWAN-ASP参加資格審査の申込みが必要です。 LGWAN-ASP参加資格を取得し、提供したいサービスの申込みを行った後、LGWAN-ASPサービス提供者としてASPサービスを提供することができます。 各申込みに必要な様式は、次のとおりです。 【参加資格審査申込】（LGWAN参加団体が申請される場合は不要。） 「G-1-1-9_参加資格審査申込・変更届出書」 「G-1-1-9_代表者権限の委任状」 【各サービス種類ごとの登録/接続申込】 「G-1-1-9_ホスティングサービス接続／変更／解除申込書様式」（アプリケーション及びコンテンツサービスを含む。） 「G-1-1-9_通信サービス登録／変更／解除申込書様式」 「G-1-1-9_ファシリティサービス登録／変更／解除申込書様式 」 各様式は、LASDECホームページからダウンロードすることができます。

質　問	回　答
	なお、ホスティングサービスの接続を申し込む場合は、すでに登録されている通信サービス、ファシリティサービスの中から利用するサービスを選定し、記載する必要があります。 各申請手順の詳細については、総合行政ネットワークASPガイドライン（http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/15,7638,41.html）の第７章をご覧ください。
非公開文書の開示申込み方法を教えてください。	LASDECホームページ（http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/15,7639,41.html）に掲載されている、「非公開文書の開示申込書」及び「総合行政ネットワーク非公開文書における機密保持誓約書」を提出してください。 なお、LGWAN参加団体以外の組織が非公開文書の開示請求を行う場合、前項の「参加資格審査」が申込み済みであることが条件です。
総合行政ネットワークASP接続料金体系を教えてください。	ASP接続料金は、一時費用と経常費用からなります。 一時費用は表－１、経常費用は表－２のとおりです。 なお、詳細はLASDECホームページ（http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/15,7638,41.html）「G-1-1-6_総合行政ネットワークASP接続料金」をご覧ください。
総合行政ネットワークASP接続料金（ASP負担金）は、アプリケーション及びコンテンツサービス、ホスティングサービス、通信サービス、ファシリティサービスのすべてに発生するのでしょうか。	ホスティングサービス提供者のみ接続料金がかかります。 ファシリティサービス、通信サービス、アプリケーション及びコンテンツサービスの登録には料金は発生しません。 また、LGWAN-ASP参加資格審査・資格取得にかかる手続きについても費用は発生しません。

表－１　LGWAN-ASP接続料金　一時費用

	料金（税込）	単位	説明
LGWAN設定料	105,000	新規及び変更の都度	サービスに必要なDNS設定及びLGWAN-ASP設定セグメントへのルーティング設定等
IPアドレス発行料	10,500	アドレスごと	サービスに必要なグローバルIPアドレス、ドメイン名の発行
アプリケーション証明書発行料	63,000	証明書１件ごと	LGPKI認証局からのアプリケーション証明書が必要な場合 ASP提供者が都道府県、参加団体の場合は負担免除

表－2　LGWAN-ASP接続料金　年間経常費用

提供先とLGWANへの接続箇所			回線帯域	料金（税込）
サービス提供先	LGWANへの接続箇所	その他条件		
複数の都道府県域	全国NOCに接続	－	狭帯域（10Mbps未満）	3,276,000
			中帯域（10～100Mbps）	3,570,000
			広帯域（100Mbps超過）	3,864,000
	いずれかの都道府県NOCに接続	－	狭帯域（10Mbps未満）	2,520,000
			中帯域（10～100Mbps）	2,709,000
			広帯域（100Mbps超過）	2,919,000
単一の都道府県域内		－	狭帯域（10Mbps未満）	924,000
			中帯域（10～100Mbps）	945,000
			広帯域（100Mbps超過）	987,000
		提供者が都道府県の場合	（帯域に依存しない）	651,000

3 LGPKI　電子証明書発行

質　問	回　答
LGPKIとは何ですか。	LGPKIとは、「Local Government Public Key Infrastructure」の略で、正式には「地方公共団体組織認証基盤」といいます。地方公共団体が住民・企業等との間で実施する申請・届出等の手続、あるいは、地方公共団体相互間の文書のやり取りにおいて、盗聴、改ざん、なりすまし、否認の脅威を防止し、送受信された電子文書の真正性（本人が作成した文書に相違ないこと）を担保するための仕組みです。 LGPKIは、LGWAN参加団体で構成されるLGWAN運営協議会で決定された証明書ポリシー（CP：Certificate Policy）及び認証局運用規程（CPS：Certification Practice Statement）に従い運営されており、LGPKIの証明書は、認証局を運営するLGWAN運営主体から発行されます。その認証局業務のうち、登録局としての業務の一部を参加団体に委任し、登録分局として運営されています。 また、これまでに、職責証明書：約14,200件、利用者証明書：約4,200件、メール用証明書：約30件、Webサーバ証明書：約700件、コードサイニング証明書：約30件の発行実績があります。（平成22年1月20日現在）

質　問	回　答
LGPKIが発行する電子証明書にはどんなものがありますか。	証明書には、次の種類があり、それぞれに用途が異なります。 1　職責証明書 地方公共団体の職責者による地方公共団体相互及び住民・企業等向け公文書への電子署名に使用します。 2　利用者証明書 各種情報システムを利用する際の利用者を認証するために使用します。また、LGWAN 電子文書交換システムにおいて、文書取扱主任が電子署名及び暗号化に使用します。 3　メール用証明書 住民・企業向けメールマガジンの発信において、電子メールの電子署名に使用します。 ※署名可能クライアント及び署名検証可能クライアントが限定されています。 4　Webサーバ証明書 住民・企業に対する広報及び申請業務等を行うWebサーバに適用し、SSL 通信等の暗号通信に使用します。 5　コードサイニング証明書 住民・企業へ配布されるプログラム等への電子署名に使用します。 ※電子署名付与が可能な署名ツール及び電子署名検証可能ブラウザが限定されています。
証明書の発行には何が必要でしょうか。	まず、参加団体に登録分局が整備されている必要があります。 また、証明書の発行はCSR申請※2という方法で行いますので、次の環境を用意してください。 なお、Webサーバ証明書の発行を申請する場合は、これらの環境は不要です。 ・証明書発行支援標準システム※3（総合行政ネットワークポータルサイトからダウンロード） ・鍵格納媒体（認証基盤用ICカード又はUSBトークン※4） ・ICカードフォーマッタ（鍵格納媒体としてICカードを使用する場合）

※2　CSR申請：鍵ペア/ CSRの生成や発行された証明書の鍵格納媒体への格納を団体側で行い、発行申請をオンライン上のシステムで行う申請方法のため、郵送に比較して、証明書発行申請から証明書入手に至る時間が短く、経済的です。また、ICカードなど鍵格納媒体の再利用も可能です。

※3　証明書発行支援標準システム：証明書等の発行に当たり、証明書利用者が鍵ペア/ CSRの生成や証明書の格納を行うシステムです。また、「登録分局責任者」や「LGWAN責任者」を認証するためのログイン用データを発行する際にも使用します。(http://center.lgwan.jp/library/index.html#K-3-3)

※4　鍵格納媒体として認証基盤用USBトークンを使用する場合に申請可能な証明書は、コードサイニング証明書のみですので、ご注意してください。また、鍵格納媒体としてICカードを使用する際には、認証基盤用ICカード読取装置がCSR申請に対応していない機種もありますので、ご注意ください。

質　問	回　答
	・CSR申請に対応しているICカードR/W（鍵格納媒体としてICカードを使用する場合） ・バージョンB00以降のICカードドライバ（鍵格納媒体としてICカードを使用する場合）
証明書はどのように発行すればよいでしょうか。	次のステップで発行できます。なお、ここでは証明書利用者と登録分局の間で行う手続をご案内します※5。 1　申請：証明書発行申請 （1）ICカードをICカードフォーマッタを使用してフォーマット（初期化）します。 USBトークンは、「証明書発行支援標準システム」を使用して、データ消去処理を行います。 （2）「証明書発行支援標準システム」で鍵ペア及びCSRを生成し、CSRをフロッピーディスク（FD）に保存します。 Webサーバ証明書の場合は、Webサーバ機器から鍵ペア及びCSRを生成し、FDに保存します。 （3）証明書発行申請書を作成し、CSRを保存したFDとあわせて登録分局に送付します。 2　格納：証明書の格納 （1）登録分局：LGWAN運営主体による証明書発行処理が完了したら、証明書をダウンロード可能になりますので、「証明書発行等申請管理システム（CIRS）」から証明書をダウンロードしてFDに保存し、証明書利用者へ発行通知とあわせて渡します。 （2）証明書利用者：発行された証明書が登録分局から配付されますので、「証明書発行支援標準システム」で、鍵格納媒体（ICカードまたはUSBトークン）またはWebサーバ（Webサーバ証明書の場合）に証明書を格納します。

※5　登録分局とLGWAN運営主体の間で行う手続きについては、「登録分局運営の手引」をご覧ください。（http://center.lgwan.jp/library/index.html#F-2-1-4）

LGWAN-ASPサービス接続／登録状況（平成22年２月10日現在）

LGWAN-ASPサービス提供者の接続／登録状況は次のとおりです。

■アプリケーション及びコンテンツ	登録	170件	■ホスティング	接続	99件
■通信	登録	154件	■ファシリティ	登録	201件

接続／登録済のLGWAN-ASPサービス提供者のリストは、下記URLに掲載しております。

http://www.lasdec.nippon-net.ne.jp/cms/15,0,41.html